

学校における食物アレルギーへの対応

このたび、小平市医師会の協力をいただきながら、市立小・中学校における食物アレルギー対応方針を見直しました。

食物アレルギーに適切に対応するためには、保護者の皆様のご理解・ご協力が不可欠です。方針では、お子さんの食物アレルギーの状況や家庭での取組状況についての情報提供、医療機関への受診などをお願いしています。

◆対応の基本的な考え方

食物アレルギーによる事故は、子どもの生命にかかわる可能性があることから、安全を第一に、医療機関の診断や「学校生活管理指導表」(文部科学省監修)・各学校の食物アレルギー対応委員会に基づき、対応します。

◆学校給食での対応

学校給食は、短時間で大量に調理され、子どもたちも配膳に関わりながら提供されています。また、教育活動の一環として、子どもたちの望ましい食習慣形成のため、豊富な食材を使用しています。このような給食の目的や特性と、食物アレルギー事故防止の観点から、方針では、小学校、中学校それぞれに、全校統一の提供基準を明確にしました。

◆その他

方針では、給食以外の学校生活における対応(調理実習や遠足、移動教室など)、食物アレルギーのない子どもたちが理解を深めるための指導、緊急時の対応などについても記載しています。

※方針の全文は、小平市ホームページでご覧になれます。問合せ 学務課 ☎042(346)9571

4月から給食費を改定します

学校給食は、栄養バランスの取れた食生活の保持と食育推進を図ることを目的に実施し、保護者の皆様にご負担をお願いしています。

しかし、近年の食材料の高騰により、安定的に栄養価を確保することが難しくなっていることから、平成26年4月からの学校給食費を次のように改定します。

給食費(1食当たり)改定額 (単位:円)
Table with columns: 区分, 改定前, 改定後, 改定差額, [参考]月額料金\*, 改定前, 改定後

※小学校では、月額料金を基本とし、1食当たり単価は、年額(月額×11か月)を年間給食実施回数191回で割った金額となります。中学校では、1食当たり単価を基本とし、年間給食実施回数(185回程度)に応じて、徴収最終月の2月で徴収額を調整しています。

改定の検討にあたり、保護者の皆様にはご案内を配付し、改定の理由や給食費のしくみなどについてお知らせするとともに、説明会を開催しました。あわせて、学校給食共同調理場運営委員会にて審議し、改定についてご理解いただきました。今後も引き続き安全・安心でおいしい給食の提供に努めますので、ご理解・ご協力をお願いします。
※説明会でいただいた意見等は小平市ホームページでご覧になれます。
問合せ 学務課 ☎042(346)9571

今後の小学校給食調理業務委託化予定

平成26年4月より小平第十二小学校と花小金井小学校の給食調理業務委託を実施します。

また、平成27年度から小平第四小学校と上宿小学校、平成28年度から鈴木小学校と学園東小学校で給食調理業務委託を実施することとしました。

業者選定は、総合的な評価で行い、給食の質を確保します。

なお、保護者への説明については委託開始前年度に行う予定です。
問合せ 学務課 ☎042(346)9571



平成26年度 就学援助のご案内

経済的な理由で学校給食費や学用品費などの支払いにお困りの方に対して、就学援助を行っています。

対象 市内在住の、公立小・中学校に在学する児童・生徒の保護者で、次のいずれかに該当する方
▽世帯の所得が基準額以下である
▽児童扶養手当(児童育成手当とは別の制度)の支給を受けている
▽生活保護を受けている(生活保護費で支給されない部分のみの援助)

▽特別な事情があり、教育費で困っている
▽特別な事情があり、教育費で困っている

援助の内容
▽学用品費・通学用品費
▽学校給食費
▽校外活動費(遠足・移動教室など)
▽修学旅行費
▽新入学児童・生徒学用品費

第5回 中学生「東京駅伝」大会
今年度は、2月9日(日)に味の素スタジアムにて開催される予定でしたが、前日の記録的な大雪により、残念ながら中止となりました。写真は2月8日(土)に行われた壮行会の様子です。
多くの方々からの選手への励まし、ご協力に感謝いたします。
(指導課)

女子代表選手
写真: 女子代表選手と指導者たち

ダンスフェスティバル
第7回 多摩六都ヤング・ダンスフェスティバル
◆1月19日(日) ルネこだいら大ホール
今年は多摩北部都市広域行政圏(多摩六都)域内の高校から15校33チームが出場し、過去最多の1,865人(出演者549人含む)が、会場を訪れました。当日は迫力のあるダンスで会場は大いに盛り上がりました。また、参加する高校生自らが、受付や会場整理も行いました。
【参加校】
清瀬市: 清瀬高校
小平市: 小平高校 小平南高校 小平西高校 錦城高校 白梅学園高校
西東京市: 武蔵野女子学院高校 保谷高校 田無高校
東久留米市: 東久留米総合高校 久留米西高校
東村山市: 東村山高校 東村山西高校 明治学院東村山高校 日体桜華高校 (15校33チーム、他卒業生3チーム参加)

第10回 小平よさこいスクールダンスフェスティバル
◆1月25日(土) ルネこだいら大ホール
「よさこい」は、市内の学校や地域で、幼児から高齢者まで幅広い年齢層に親しまれています。当日は約1,700人(出演者946人含む)が集い、日頃の練習の成果をいかに発揮する小学生に温かい声援が送られました。一方、高校生、大学生はキレイのあるダンスで観客を魅了しました。エンディングでは、舞台・客席が一つになって盛り上がりました。
問合せ 生涯学習推進課 ☎042(346)9834

中学生「税についての作文」入選者発表
将来を担う中学生に税への関心をもってもらうため、多摩武蔵納税貯蓄組合連合会と東村山税務署が、毎年作文を募集しています。今年度は、市内の中学校に通う生徒、1,249人から応募がありました。その中から、11人の入選と1校への感謝状の授与が決定し、昨年12月13日(金)に、健康センターで表彰式が行われました。(指導課)
「税についての作文」入選者 (敬称略)
Table with columns: 賞名, 学校名, 氏名
作文募集についての協力が特に顕著な中学校に対する感謝状
Table with columns: 賞名, 学校名
全国納税貯蓄組合連合会会長感謝状 小平第四中学校